



降雨による防災情報(砂防、道路)について(第4報)

岩手河川国道事務所 災害対策支部【警戒体制(砂防)】継続 災害対策支部【警戒体制(道路)】移行

岩手河川国道事務所管内では、降雨により災害対策支部（警戒体制：砂防、注意体制：道路）を設置しておりますが、対象雨量観測所において基準値に達したため、**令和5年7月15日（土）16時00分**に災害対策支部（警戒体制：道路）に移行しました。

1. 事務所体制

【道路】

令和 5 年 7 月 15 日 11 : 40

注意体制

令和 5 年 7 月 15 日 16 : 00

警戒体制

【砂防】

令和 5 年 7 月 15 日 13 : 00

注意体制

令和 5 年 7 月 15 日 15 : 30

警戒体制

2. 雨量情報

【道路】

令和 5 年 7 月 15 日 **16 時 00 分現在** の雨量は以下のとおりです。

観測所名	時間雨量	連続雨量
国道46号 取染橋(雫石町)	4 mm	87 mm
国道46号 橋場ST(雫石町)	7 mm	100 mm
国道46号 下荒沢(雫石町)	8 mm	130 mm

【砂防】

令和 5 年 7 月 15 日 **16 時 00 分現在** の雨量は以下のとおりです。

観測所名(市町村)	時間雨量	連続雨量
八幡平山系 馬返し(滝沢市)	4 mm	83 mm
八幡平山系 滝ノ上(雫石町)	26 mm	145 mm
八幡平山系 網張(雫石町)	13 mm	114 mm
八幡平山系 橋場(雫石町)	6 mm	109 mm

3. 巡回状況

【道路】

現在、道路巡回を実施中です。

【砂防】

天候が回復次第、管内砂防施設の点検を実施します。

4. 体制基準

【道路】

警戒体制： 管内雨量観測点の観測値により、連続雨量が130mmに達した場合。管内に災害が発生した場合

【砂防】

警戒体制： 直轄砂防区域内の対象雨量観測所の連続雨量が120mmに達し、かつ大雨警報(土砂)により土砂災害発生のおそれがある場合。または、直轄砂防区域内の対象雨量観測所の時間雨量が40mm以上あった場合で、土砂災害のおそれがある場合

5. 道路の異常を発見したら、下記へご連絡ください。

高速道路・国道、県道 #9910

市町村道 最寄の市役所、役場へ

6. その他

今後の気象情報に注意してください。